

A simple line drawing of a duck, facing left. The duck has a long, pointed beak, a small eye, and a large, rounded body. Its wings are slightly raised, and its feet are visible at the bottom. The drawing is composed of clean, black outlines on a white background.

田植えだ！淡路だ！
ウッソ垂水へ帰る！？

KOBE FREE SCHOOL

なの花ばたけ

田辺克之

畑に咲き乱れてた白や黄色の菜の花をこっそりひき抜いて、からし菜や大根の種を採取した。3年前に植えたグミが始めて実をつけた。子どもたちは「しづい」と言っていて、喜ばなかったが、近所のおっちゃんやおばちゃんたちは「懐かしい味や」と言いながら2つ3つ摘んでいた。新しい土をトラックでとどけてもらい、子どもたちがバケツリレーで畑の中に運んだ。バラが大きな花をつけ、道行く人を楽しませている。ハーブがいきおいよく畑の中央で根をのびていた。で、ずいぶん抜いて下山手公園に移植した。あつそうそう菜の花は、「近所のみなさんに分け、老人ホーム「さくら苑」にも子どもたちが届けて喜んでもらった。さんしょの木も2本大きな

く育っている。むくげの木も元気だし、十二衣の花は毎年可憐な花をさかせてくれる。土を加えた畑には、きゅうり・かぼちゃ・なす・ミニトマトを植えた。去年はかぼちゃが40個くらい収穫できて、「近所におすわけできたけど、今年はどうだろうね。子どもたちとのんびり水やりしたり、雑草を抜いたり、畑仕事で特別なことではなく、日常の中に入り込んでいくのがいい。ごちやごちやしていた猫小屋の前にテラスを設置した。ケンタとあきらひがし・神戸大学のひろせさん・藤室さんで井戸をコンクリートでふたをし、基礎工事、組み立て作業を2日ばかりで完成。親しくしているモンマートの広岡さんから「おしやれな感じになった」とおほめの言葉をいただく。これからも地域の中でフリースクール活動を続けていくために、地域の人々

に信頼され、親しまれる存在でありたいと思う。畑を通していろんな人たちと会話がはずみ、種や苗を分けていただいたり、お返しに収穫物をおすわけしたり、畑でもちつき大会やお茶会を催して、にぎやかな交流ができる。最近「わんちゃんトイレ」を設置したこと、交流の輪が広がっている。また今年度から自治会に下山手公園の花壇の管理をまかされ、子どもたちとスタッフとで廃材を使って花壇をつくった。いまは見事に花があふれ、公園に立ち寄る人たちの目を楽しませている。

つたり、新聞社の取材や見学者との面接も広場を利用して。ありがたい空間である。

フリースクール 全国ネット総会

先日、新宿シニールで総会が開催された。奥地さんの報告では、最近文科省がフリースクールや民間の団体に対し柔軟な姿勢を見せているとのこと。

マスコミでも大きく取り上げられたように、シニールはじめNPO団体に事業委託が実施され、これまでにない多額の予算が計上されたようだ。

詳しい事は「不登校新聞6月号」に掲載される予定。一番進歩的であるはずの教育行政が、最も保守的という現実を思い知らされてきた民間施設にもやっとな希望の灯が点つたという事か。どうか国や県が不登校生及びフリースクールに対して、おらかな対応を望みたい。

○ひろこちゃん

小学校5年生から学校へ行きしづつた。教育相談室に通って、給食のときは教室にもどった。でも相談室の先生がかわつてあまりしゃべらない先生だったから、だまつてプリント学習してた。クラスでは、おとなしいしゃべらない子というイメージが定着したから、すこし話しをしたただけで「岡原がしゃべった」とはやし立てる子がいた。

学校を休んで、たまに教室に入るとクラスの子の自分を見る目がこわかった。早く授業が終わらないかとずつと考えていた。心臓が高鳴り、顔が熱くなってきて、もう座っていらなくて、担任に話すと「もうすこしガマンしなさい」と言われるだけ。逃げ出したような気持ちになつて、自然に涙が出た。

6年生の修学旅行が終わつて、全然学校へは行っていない。半年くらい家の中で、絵を書いたり、パソコンしたり、テレビを見て過ごしていた。でも毎日じつと家にいると、身体がなまつて体力が衰えていくよ



うに感じたから、お母さんとフリースクールの見学に来た。フリースクールで「ひろこちゃん」って呼ばれるのがうれしい。自分を受け入れてくれてると実感できるのが、とてもうれしい。電車で乗っていたりすると、まだ人の目が気になるけど、すこしずつ元気が出てきたように思う。

私にとって、フリースクールは第2の家みたいや。

(ナベ)

一心頂礼

澤井 善昭(奈良)

鎮守の森では若木も老木も芽吹き始め、小鳥たちの元気な姿を見かける季節が訪れてまいりました。

オーレロ通信他ありがとうございます。61歳誕生日、創立15周年無事にお迎えになり、心から祝福申しあげます。

田辺さまはじめ皆さまのお話を拝見しながら思いますが、KFSは下駄に風呂敷で、学校は靴と鞆と言えまじよう。

下駄と風呂敷の使い方は自由自在ですが、靴や鞆は型がきまつているため、利用方法も制限されます。

型からはみでた子どもたちは色々行動します。

日本人は本来下駄と風呂敷の文化ですから、KFSの子どもたちがのびのびとすごせる思いがします。

子ども人権フェスタ05「案内いただきましたが、現在遠出ができなくなり、残念ながらご無礼いたします。

おしかけ女房(?)

広瀬 なつみ

はじめまして。広瀬なつみと申します。富山県出身で、今は大学の四回生です。神戸フリースクールには、縁あってこの四月から毎週金曜日にお世話になっております。週に二度しか来られないのが残念ですが、みんなと一緒にランチを作ったり、畑仕事をしたりしながら、楽しい金曜日を過ごしています。神戸フリースクールのにぎやかな雰囲気魅かれてやってきました。いわばおしかけ女房(?)みたいなものですが(笑)、これからもどうぞよろしくお願ひします。



- 考える種⑦ -

本は同じ物を読んだとしても、その時の自分の年齢や状態などによって、感じ方は全然違ってくると思う。だから「今これがおもしろい」とか「絶対泣ける」とかキャッチフレーズがついてる本は 押しつけがましくなかな手が出ない。ましてや今の私の年齢からいっても一好きな作家の恩田陸さんの小説とはいえ「青春小説」と腰巻に銘打ってある本なんて、きっと手に取る事もなかったであろう「夜のピクニック」。娘の友達から娘へ、そして私に「おもしろかったよ」というひと言と共にポンと渡された。私は、なんと 本の内容と同じように「夜を徹して」読んでしまった。登場人物のほとんどが高校生で、一昼夜かけて80キロ歩く「歩行祭」という学校行事が舞台になる。フリースクールの子も達は 子午線ウォークで60キロ位歩いているから きっと共感する場面がたくさんあると思うけど、高校生でなく、そんなに歩いた事もない私が何故ここまで強くひかれ、一気に読んでしまったのか…私は「ああ、これは人生なんだなあ」と思いながら読んだのです。疲れているんな事があって、途中でいやになろうと 棄権するのはいやだとか 分かり合いたい人と心が通じなくて落ち込んだり、友人に励まされたり、それとなく支えてもらったり、思いがけず自分のことを理解してもらってうれしかったり だんだん身体も疲れてくるし、自分で自分の事が分からなくなってくるし、このことに何の意味があるのかも分からないまま、とにかく歩き続ける（生き続ける）、先に進む。そのうち悩みは一応解決したりはするけれど、それも流動的でこれからもどうなるか分からない。でも、歩いていくしかない（生きて行くしかない）～ね、まるで人生そのものだと思いますか？ちょうど友人の娘さんの結婚式に出席した日の夜、いろいろ思う事もあった私の「心のツボ」にはまったようで、明け方久しぶりに充実した気持ちで疲れた体を休めました～まるで歩行祭を完歩した高校生のように…。

大石 寿子

KFSの近くにある
下山手公園の花壇。
自治会から管理を
まかされていて、
子どもたちで
花を植えました。



中学校事情

(インタビュ)

○まりちゃん

学校へは、手紙・プリント類を受けとるため、たまに行く。担任の先生がいつも待っていてくれて、私が学校に来たことをうれいしと言ってくれる。教室には自分の机があり、同じ班の人たちが分担して机のなかにプリント類を入れておいてくれるようで、お休み連絡も書いてくれて、家のポストに入れに来てくれることもある。

先生はやさしそうな人なので、学校へは二応行けど、本当は、ほうっておいてくれたいの、と思ってる。友達達が自分のために何かしてくれるのもうれいし、友達が恋しくなると、一緒に遊びたいなあ、とも思うけれど学校に毎日行って、学校で会いたいとは思わない。一緒に遊ぶなら、プライベートで、個人的に、がいい。

一番最近学校へ行ったのは、卒業アルバム写真のための撮影。同じクラスの男子が一人

迎えにきてくれて、撮影場所まで連れて行ってくれた。お互いに顔がわからなくて、初対面のときどき感があった。撮影場所まではとくにしゃべらなかった。

写真撮影は、背の順に並んで、わたしの位置は、先生が決めた。たまたま隣が仲の良い子になったので、少し話をした。すごく風の強い日だったので、髪がみだれちゃっていたやだねー、とか。でも、ほとんどのクラスメートは知らない人なので緊張して、転校生になつたような気分だった。次回、学校に行く予定はとくにないけど、楽しそうなイベントがあれば行こうかなあと思ってる。FSに来るようになってから、学校に行かなくてもいいんだ、と思うようになった。

(おく)

○みらいちゃん

港島中学校 3年2組
転校したばかり。

学校へは、妹の入学式に行したが、教室には入らなかった。

職員室の前で、担任(男)

と、学年主任(男)とあいさつ。

みらいちゃんは私服だったため、教師に「制服は？」と聞かれる。みらいちゃんは「学校には来ないから、いらない」と答えた。教師は、「じゃあ、いいです」と返答。

「たまに行事があるから見に来ないか？」と教師から誘いがあったが、「行きません」ときっぱり断った。

担任は週間に一回家にお便りなどを持ってくると言っていたが、回ぐらいいしか来ていない。学校には全く興味が無いので、お便りなどは、特に見たいとも思わない。

(くに)

○ともちゃん

うちの中学は、茶・パツとか赤・パツとか結構多かったかな。先生は優しい人もいるけど、今の担任はやる気がなさそうで嫌。担任からはときどき電話がかかってくるけど、

「来んでいい」って言うてる。「フリースクールばかりじゃなくて、学校にもおいで」って言われる。

友だち関係は、女の子は浅くて暗い感じ。表面的には仲はいいけど、裏では陰口いいあつてる。いじめは、集団でシカトして、それが順番に回って行く。みんな周囲に流されてシカトしてる。

バレー部に入ってたんだけど、中一の夏休みに部活の中が荒れて、シカトされるようになった。顧問の先生も含めて部内で話し合いはしたけど、全然おさまらなくて。それがきっかけで学校に行かなくなった。

神戸フリースクールには、去年の7月くらいから来てる。フリースクールに来るようになって、だいぶ積極的になつたかな。学校では自分の意見が言いにくかったけど、フリースクールでは言えるようになった。フリースクールに来るのは楽しい。バレーボールが好きだから、一度、関西のフリースクールで集まってるバレーボール大会がしたいな。

(ひろせ)

バイトインタビュー

○あきら(16)

Q どんなバイトをしてるん?

A 業務スーパー。でも仕と給料の割に合わないからやめた。

Q どんな仕事やったん?

A バリッくそ寒い冷蔵庫に入れられて働かされて頭動かへん。五時間立ちっぱなしやし。5日行つて続かんと思つて辞めた(笑)

Q 早いな!

A どうせ辞めるんなら、辞め辛くなるから。人間関係とか無いほうが...

Q なるほどね。次にやるならどんな仕事がいい?

A 俺、給料は安く

ていいから、

楽しんで続け

ていける仕事

がいいねん!

映画館の

店員とか。

給料は680円

とかでもいい



○よつぴい(18)

Q どんなバイトしてるん?

A 試食販売と宣伝販売で

す。年間働いて時給70円

アップしてん!後、4月く

らいからパン屋でもバイト

してるんやけど。これはや

めるかもしれない。

Q なんだ?

A 売らんとあかん責任があ

るし、技術が無いから。

Q 楽しくないん? 男前こな

いうん(笑)?

A ううん。いつも楽しいし、

スーパーの中やからおば

ちゃんばかりで男前は来な

いけど(笑)お客さんと喋

るのが楽しいし。

Q 楽しいなら、むいてるんち

やう?んじゃ次にやるなら

どんなバイトがいい?

A ガソリンスタンドがいい。

かつこいから接客が好

きやねん!あと、着ぐる

み着るバイトが一回でいい

からしたい(笑)



○ひがし(16)

Q どんなバイトしてるん?

A 三田にあるスパワールド

で朝七時から十時。週三

〜四日くらい。

Q 他のバイトの人は?

A おばちゃん二人と三人で。

Q おじで!? (笑)仲良くして

るん?

A いや、でもみんなバラバラ

なってるから。

Q ずっと二人なんや。

☆ケンタ乱入

対人が苦手やからそれで

いいねんな?

A うん

Q バイトやって楽しいとき

は?

A 1時間内にちゃんと自

分のところ終わったら。

Q まじめやね。

A でも、ずっと二人やからサ

ボれるし(にやける)

Q 次のバイトは?

A 日給の仕事。18歳以上の

募集ばかり。

Q さっきのよつぴいの話聞い

てやる(笑)お金は何に使

うん?

A パソコン買うアテ

Q どんな話してくるん?

A 「姉ちゃん何歳なん?」と

か。いつもよくわからん外

人の姉ちゃん連れてるし。

絶対あやしいわ!

Q 貯めたお金は何に使う?

A それはひみつ!

Q 秘密ってあやしいな...

次にやるならどんなバイ

トがいい?

A 交通整理のおっちゃん!



○えりなちゃん(17)

Q どんなバイトしてるん?

A 喫茶店のバイト。働いて2

ヶ月から3ヶ月くらい。

Q バイトは楽しい?

A 楽しくない!!しんどいし、

変な客が喋りかけてきて

うざい!

Q どんな話してくるん?

A 「姉ちゃん何歳なん?」と

か。いつもよくわからん外

人の姉ちゃん連れてるし。

絶対あやしいわ!

Q 貯めたお金は何に使う?

A それはひみつ!

Q 秘密ってあやしいな...

次にやるならどんなバイ

トがいい?

A 交通整理のおっちゃん!

○みかちゃん(18)

Q みかちゃんはバイト女王と

いうことで過去のバイト

経歴を:

A まず、初めに、お弁当屋を

始めて、それは今もずっと

してるんやけど、次に、た

こ焼き屋で「もう明日か

らこんでいいから」と言わ

れてクビ。次はコンビニで

働きたしてんけど、「私よ

りいい条件の人が見つかつ

た」って言われて1日(3

時間)でクビなって。給料

はもらえてんけど(笑)

次にケーキ屋で働きたし

てんけど、いきなり電話か

かつてきて、店長が「もつと

いい人見つかったから」って

言われて一時間でクビな

って、さすがに腹が立つてそ

のときは給料もらわんと

やめたつてん!今はま

たまた違うコンビニで早

朝バイトしてる。

Q やめさせられまくって、あ

る意味す(こいな(焦))

んじゃバイトでのおもしろ

いエピソードを二つ教えて。

A 辞めたたこ焼き屋に、

不登校ルネサンス

生まれてこれまで何度自分を変えようと思ったことでしょう。なりたい自分になろうと頑張って磨きをかけたり、背伸びしたり。でも人間ってそう簡単に変わるものではありませんね。ところが、娘の不登校によって、私のこれまでの人生がガラガラガッシャと崩れ落ちたのです。いともあっさりと。

今までの自分のやり方や考え方が全く通用しないなんて!まるで私自身が否定されたようで、最初は戸惑い、怖れ、そして抵抗しました。でも時間と共に、少しずつ<娘>と<私>と<娘と私>をちょっと離れたところから客観的に眺めることができるようになったのです。

あるがままの娘と彼女を取り巻く諸々を受け止めるということは、私自身がおごりや、理屈や、プライドや、世間体をひとつひとつ捨てていくことでした。そこから私は、ようやく(本当によろやく!)、今までと違う自分を実感できるようになるのです。

娘がもたらした“解体と再構築”そこには私のエゴなど入る余地はありません。でもこれを謙虚に受け入れることによって確かに私は変われるのだと思います。私もまだまだ成長の途中ということです。

うらら

